

やってみ

第4号

～あなたにもできるから、ぜひ、やってみて～

神奈川県湘南卓球クラブ/藤沢市アーチェリー協会/藤沢市ローリングバレーボール協会/藤沢市山岳・スポーツライミング協会/藤沢市肢体障害者協会
 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会/社会福祉法人光友会/藤沢市スポーツ推進委員協議会/一般社団法人善行大越スポーツクラブ
 東京ガスネットワーク株式会社神奈川西支店/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川/藤沢市/公益財団法人藤沢市みらい創造財団
 事務局(スポーツ推進課) TEL.0466-50-8243 FAX.0466-50-8433

発行日：令和5年3月15日 編集・発行：藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会



『パラスポーツフェスタ 2022』

会長あいさつ

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会
 会長 種田 多化子



私共、藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会は平成30年8月に設立され、藤沢市の障がい者スポーツの普及・啓発のため大きく3つの事業を行っています。1つ目は加盟団体・関係団体の意見交換・情報共有です。今年度は新たに2つの団体、「藤沢市山岳・スポーツライミング協会」と「認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川」が加入してくださいました。さらに、神奈川県障がい者スポーツ協会に加盟して連携しています。2つ目は情報発信です。藤沢市障がい者スポーツカレンダーと機関誌「やってみ」を発行しています。3つ目は障がい者スポーツのイベントや体験会を開催しています。

「ふじさわパラスポーツフェスタ2022」は4回目の開催となり、今回は『ゴールボール』の体験ブースを実施することができました。障がいのない人にとってもスポーツは大切なものですが、障がいのある人にとってスポーツは「かけがえのないもの」です。障がいのあるなしに関わらず共に楽しむことができるイベントです。昨年度と同様にコロナ感染対策を考慮して事前申込制にして進めていきました。コロナ感染の状況が事前申込制の影響か、参加者が昨年度より少ない状況でしたが、開催できたことを嬉しく思っています。

令和3年4月に設立された「藤沢市スポーツ連盟」のイベント「スポーツシンポジウム2022」が開催されました。私も藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会を代表して参加しました。団体の活動と障がい者スポーツの課題について話しました。障がい者スポーツの環境づくりが大切だと考えています。これからも加盟団体・関係団体の皆さまと活動していきます。

障がい者スポーツを知ってほしい、もっと仲間を増やしたいという思いから活動しています。初めの一歩を踏み出すことは勇気のいることですが、障がいを理由にあきらめないで障がいがあってもできることがあります。「ぜひ、やってみて」いただきたいと思います。障がい者スポーツの輪が広がることを願っています。よろしくをお願いします。

令和4年度藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会事業紹介

ふじさわパラスポーツフェスタ 2022 を開催しました!

【日時】令和4年11月27日(日)

【場所】秩父宮記念体育館(11:00～16:00)、秋葉台文化体育館(13:00～15:00)

【参加者】167人

【実施種目】

〈秩父宮記念体育館〉

車いす卓球、ケアトランポリン(&ソフトトランポリン®)、義足体験、障がい者関係法人協議会ブース、ポッチャ、ローリングバレーボール、車いすバスケットボール、ゴールボール、スペシャルオリンピックスパネル展示、パラバドミントン、まちかど健康チェック(血管年齢・握力測定)、サウンドテーブルテニス、フライングディスク

〈秋葉台文化体育館〉

ブラインドクライミング体験

※「トランポリン」はセノー株式会社の登録商標です。



車いす
バスケット
ボール



ソフト
トランポリン®



車いす卓球



義足体験

Be☆Stars (ビースターズ)

代表：熊谷・羽山

Be☆Stars(ビースターズ)は、神奈川県内を中心に活動しているゴールボールチームです。

現在、20代～40代の選手10名(うち視覚障がい者7名)が所属し、毎月3回ほど練習を行っています。チームのモットーはとにかく「楽しむ」こと。練習はいつも明るく笑いが絶えません。

他都県のチームと合同練習を行うことも多く、たくさんのゴールボール仲間との交流もあります。

ゴールボールは年齢や性別、視覚障がいの有無に関わらず誰でも楽しめるスポーツです。国内大会には視覚に障がい無くても出場できます。アイシェードをつけることによって選手全員が同じ条件でプレイで

きるのもゴールボールの魅力の一つです。

Be☆Starsでは一緒にプレイを楽しむ選手はもちろん、練習や選手をサポートして頂けるスタッフも随時募集しています。視覚以外の全ての感覚を研ぎ澄ませ、チーム一丸となって勝利を目指す、そんな魅力あふれるゴールボールをぜひ一緒に楽しみましょう。見学や体験もいつでも大歓迎です。お気軽に連絡ください!

(編集委員 熊谷 達)



Be☆Stars

連絡先

Mail: bestars.kanagawa@gmail.com

Twitter: @BeStarsKanagawa

Instagram: @BESTARSKANAGAWA

**当協議会は
神奈川県障がい者スポーツ協会
に加盟しました!**

令和4年より一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会に加盟を致しました。ふじさわパラスポーツフェスタなどへ講師派遣をして頂くなど、すでに連携は行っておりましたが、同協会事務局が善行の県立スポーツセンターにあることから、施設利用のみならず、県内の障がい者スポーツの情報収集・情報交換なども積極的に行い、藤沢市内において、新たなスポーツの機会創出につなげていければと思います。

神奈川県障がい者スポーツ協会は、神奈川県のおぼろ中心に位置する県立スポーツセンターを障がい者スポーツのモデル事業の発信基地とし、その事業推進を



図っています。今回加盟した私たちも、その取り組みに積極的に関わっていきたく思います。

(編集委員 杉下 由輝)

**新加盟 藤沢市山岳・
スポーツクライミング協会
会長：東 昭一**

当協会は、昭和30年の神奈川県国体を契機に藤沢市山岳協会として創立され、東京2020東京オリンピックにスポーツクライミングが入ったことにより、現在の名称に改名されました。

また、令和10年のパラリンピックにパラクライミングが取り入れられる予定となり、パラクライミングの普及・振興活動を組織的に始めました。

スポーツクライミングは、障がい者も健常者も一緒に出来るスポーツであり、また、生涯スポーツでもあります。

現在、秋葉台文化体育館でアイマスクを着用したブ

ラインドクライミング体験会の実施、県立スポーツセンター(ポルダリング場)を活動拠点にした、神奈川県ユニバーサルスポーツクライミングクラブの立ち上げの準備をしています。クラブから多くのパラ選手が出ることを目指しています。

また、毎年、県立山岳スポーツセンター(秦野市)及び広島県で行われるパラクライミング日本選手権に多くの審判などの役員を派遣しています。



**新加盟 認定NPO法人
スペシャルオリンピックス日本・神奈川
会長：剣持 睦子**

認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川(以下、SO)です。SOは、知的障害のある人たちのためのスポーツ組織です。年間通じてスポーツトレーニングと協議会を提供し、彼らの自立と社会参加を応援しております。SOが複数形の名称なのは、4年に1度の世界大会、全国大会のみならず、日常的に様々なスポーツの機会を提供していることから、複数名の名称となっております。

また、藤沢市では、ボウリング、水泳、バスケットボール、卓球、リズムダンス、バトミントンの練習を行っており、神奈川県内においても活発な地域です。



ぜひとも、アスリートたちの運動能力と笑顔の素晴らしさを体験しに、遊びに来て下さい。

(編集委員 杉下 由輝)

SON 神奈川

SON 神奈川公式 HP
<https://son-kanagawa.com/>



ねんりんピックが藤沢にやってきた!

【日時】令和4年11月12日(土)~14日(月)

【会場】神奈川県立スポーツセンター

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会「ねんりんピックかながわ2022」が、藤沢市でも開催されました。

藤沢市では、ゲートボール・ソフトバレーボールの2種目を開催し、全国から1,190人の選手が参加しました。

大会では、市内の小・中学生が描いた応援のぼり旗や歓迎イベント、アトラクションによるおもてなし、ミニ観光ツアーなどで、全国から訪れた選手・スタッフをはじめとする皆様に藤沢市の魅力を伝えることができました。(事務局)



障がい者スポーツ大会

全国障がい者スポーツ大会で市内在住の選手2人が1位に

【日時】令和4年10月29日(土)~31日(月)

【場所】カンセキスタジアムとちぎ(栃木県宇都宮市)ほか

障がい者スポーツの国内最大の祭典である第22回全国障がい者スポーツ大会が、栃木県において開催されました。神奈川県からは、選手54人が参加し、このうち市内在住の伊佐治正幸さん(48)が男子立ち幅跳び2部障がい区分26で1位に、角田セツさん(71)が女子一般卓球の2部障がい区分14で1位になりました。

伊佐治さんは、生まれつき耳が聞こえず、水泳と陸上競技に取り組み、水泳では過去3回全国大会に出場経験が



(公財)神奈川県身体障害者連合会提供

あります。陸上では初めての全国大会出場で、立ち幅跳びで1位になりました。ご本人は「陸上では経験の浅い種目で1位になり驚きましたが、大きなプレッシャーの中、「自分はチャレンジャー」と言い聞かせて挑んだ結果であり、とても嬉しく思います。」と話していました。現在は、自己記録の更新と今年鹿児島県で開催予定の全国大会出場という新たな目標に向けて、練習に励んでおられます。

角田さんは、脳梗塞の後遺症で左半身麻痺が残りながらも再び卓球をやりたいという思いで、リハビリを乗り越え、パラスポーツ選手として復帰し、昨年11月に行われた第14回全日本パラ卓球選手権大会の立位女子シングルス・クラス7で優勝し、国際大会派遣選手に選ばれ、本年3月15日~20日に行われるイタリア大会に向けて強化練習中です。



伊佐治 正幸さん



角田 セツさん

ご本人は「全国大会へは昨年初めての出場となりましたが、優勝できてよかったです。」と話していました。

(編集委員 増田 順也)

藤沢市障がい者スポーツカレンダー

年1回発行している『藤沢市障がい者スポーツカレンダー』は、藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会に加盟している団体が、主催・開放しているスポーツを掲載しているカレンダーです。

皆さんがスポーツに取り組むきっかけとなれば嬉しいです。(編集委員 渡部 久美子)



スポーツパークふれあいフェスタ開催

『FUJISAWA SPORTS PARK ~パラスポーツ編~』『藤沢ふれあいフェスタ』にてパラスポーツの体験会を開催しました!

10月2日(日)青空のもと藤沢駅前サンパール広場で開催されたFUJISAWA SPORTS PARKにパラスポーツの体験ブースを出展し、多くの方々に車いすスラローム、ボッチャ等を体験していただき、共生社会の実現に向けた一歩となりました。また、12月3日(土)に開催された藤沢ふれあいフェスタではボッチャ体験ブースを出展し、120名を超えるみなさまにボッチャを楽しんでいただきました。(編集委員 柳澤 洋介)

